

✦ contents.

- 子孫から信頼される町づくり 羽幌町長 駒井 久晃 ②
- 議会改革を進め期待される議会へ 羽幌町議会議長 森 淳 ③
- 確定申告は正しくお早めに ④
- 海鳥センター20周年記念事業 ⑧
- 情報プラザ | 要介護認定者も税控除の対象になります ⑩





子孫から信頼される町づくり

羽幌町長 駒井 久晃

新年明けましておめでとうございます。輝かしい平成30年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。また、町民の皆様には、平素より町行政に対し、深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、平成29年を振り返りますと、民設民営方式での「認知症対応型グループホーム」が3月に開設したのをはじめとして、6次産業化の取組で初めてとなる「甘エビ漁師の直営店」が4月にオープン、新たな地域間交流の事業として「7月に行われた神奈川県海老名市でのイベント参加」、長年の懸案事項でありました「羽幌小学校の新校舎が11月に完成」、初めての試みとして行った「シングルペアレント移住雇用マッチング事業」での成果、また、環境面

では「ウミガラスの飛来数やケイマフリの増加」、さらに基幹産業であります農業では、低タンパクでおいしい「羽幌産米が4年連続全量1等米」となり、漁業にあつては、ホタテ漁などの好調にも支えられ「北るもい漁協が合併以来最高の水揚高を記録」、焼尻島では11年振りとなる「新造船が建造」され、さらに、10月の衆議院議員総選挙では、本町が関係する北海道第十区から3人の方が当選されるなど、明るい話題が多い年であったと感じております。

しかしながら、昭和43年4月より開園しておりました羽幌保育園については、園児数の状況や園舎の老朽化などの問題から、平成29年3月、49年の歴史をもって閉園したところであり、寂しい話題もあつたところであります。

また、昨年は、開基120年の節目を迎えた年でありました。明治30年7月に戸長役場が開庁され、過酷な自然環境の中で幾多の困難に立ち向かいながら、本町は発展してきたものでありますが、このことは、私たちの祖先をはじめ、諸先輩皆様方が並々ならぬご苦労とご努力で築き上げられた礎により、基幹産業としての漁業及び農業が確固たるものとなったからであります。

ここに深く敬意と感謝を申し上げます。これからも、このまちが「元気なほろ」として発展していけるよう、現状の把握と将来の見通しを行い、計画性のある行政運営に取り組んでまいりたいと考えております。さて、今年が町長に就任し、1期目の最後の年となります。今後、地方においては依然として厳しい状況は続いており、本町に

あつても、公共施設マネジメントに基づく施設の建替え、産業廃棄物処分場の整備、空き家対策をはじめとした住宅等の問題など様々な課題は山積しておりますが、本年が新たな飛躍と発展の年になるよう全力を傾け、明るい話題を一つでも多く発信し、そして町民の皆様にとって、「住んで良かった」は勿論のこと、さらには「住みたくなる」羽幌となるよう、より一層努めてまいりたいと考えておりますので、町民の皆様には、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町民の皆様には、今年一年健康には十分に留意していただき、本年が皆様にとって良き年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



議会改革を進め期待される議会へ

羽幌町議会議長 森

淳

新年明けましておめでとうございます。皆様には、平成30年の輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より議会活動に対し温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年を顧みますと、7月の九州北部豪雨により甚大な被害が発生し、改めて自然の猛威を痛感しておりますが、度重なる北朝鮮のミサイル発射など、現在も緊迫する国際情勢にも危惧の念を抱いています。

本町においては、基幹産業の農業で、羽幌産米が4年連続全量1等米や低タンパク米の高出荷率となり、漁業では、ホタテ漁など好調に支えられ、北るもい漁協が合併以来最高の水揚高となるなど、大変喜ばしい業績となりました。本年も町経済の牽引役として、大きな期待をしてお

ります。49年の長きにわたり、児童福祉施設の要として役割を担ってきた羽幌保育園が、3月でその歴史に幕を閉じましたが、一方、懸案の羽幌小学校新校舎が11月に完成となりました。快適な環境の下、子どもたちが安心して学業・スポーツに勤しめる学び舎となるよう念願しております。

また、昨年は町開基120周年となり、人口減少のなか未来へ繋がる節目の年にもなりました。

重要課題の医療体制の充実では、4月から道立羽幌病院において総合診療医による体制の整備が開始されましたが、整形外科をはじめ常勤専門医の配置など解決すべき課題もあります。本年も引き続き要請活動を行い、安心できる地域医療体制の確立を目指してまいります。

地方議員のなり手不足問題など、全国的な話題となっているものもあ

りますが、本町の山積する諸課題につきましても、継続して議論を進めてまいります。

議会機能の拡充や議会活性化が求められているなか、当町議会では、昨年3月に「議会・行政改革特別委員会（議員全員）」を組織し、「議会機能の強化」「広報・広聴」「議会基本条例」の三つのテーマを3分科会に分担し、検討を重ねております。テーマ毎の調査・検討事項については、分科会がたたき台を作成し、全体会議（特別委員会）での議論・検討を経て最終結論を見出すとした手法を取り入れ、併せて、道内先進議会の視察研修、外部講師を招いた議員研修会も実施するなど研鑽にも励んでおります。

特別委員会では、本年4月から、これまで本会議のみであった「町ホームページ上での議事録の公開」を、新たに「常任・特別委員会」も追加し、ま

た、一般質問の「再質問時間の延長」なども決定しました。これに先立ち、昨年12月には、住民の皆様の声を反映すべく「子育て世代と羽幌町議会との意見交換会」を開催しております。その他改革内容につきましては、決定されたものから順次実施したいと考えており、引き続き本年も議会改革を進め、期待される議会となるよう議員一同努力してまいります。

さて、議員任期も残り1年3箇月余りとなりました。医療問題ははじめ、数多くの懸案事項など取り組むべき課題も山積しておりますが、皆様の声を真摯に受け止め、未来に繋がる郷土発展のため、心新たに日々研鑽・努力してまいります。

新たな年が、皆様にとって喜びと幸せに満ちた一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

確定申告は 正しくお早めに

今年も申告の時期が近づいてきました。必要な書類など早めの準備をお願いします。
なお、離島地区申告相談について詳しくは別に配布しているチラシでご確認ください。

申告の日程 ※土・日曜日、祝日は受付できません

申告区分と受付会場		受付日	受付時間
還付申告 役場1階 相談室 ※年金収入だけの方の住民税申告や、医療費控除に該当する方などの相談も可		1月22日(月)～3月15日(木) ※1月29日～2月2日は離島地区申告のため受付できません。	午前9:00～午後5:00
申告相談	焼尻研修センター	1月29日(月)	午後1:00～午後5:00
		1月30日(火)	午前9:00～午後5:00
	天売研修センター	1月31日(水)	午後1:00～午後5:00
		2月1日(木)	午前9:00～午後5:00
	川北老人福祉センター	2月9日(金)	午前9:30～午後4:00
役場1階 相談室	2月16日(金)～3月15日(木) ※2月9日は川北老人福祉センターのみ	午前9:00～午後5:00	

申告をすると税金が還付される方（還付申告）

- ▶ 源泉徴収や予定納税をした税金が納め過ぎの方
- ▶ 医療費が10万円を超える方(所得が200万円以下の方は、その5%を超える額)
※入院給付金・高額療養費等の医療費を補てんする保険金等は除きます。
- ▶ 健康保持増進の一定の取組を行い、特定医薬品等を1万2,000円以上購入した方
※従来の医療費控除との重複はできません。
- ▶ 控除対象となる寄付金が2千円を超える方
- ▶ 借入金等によって、住宅を取得又は増改築した方
※対象となる要件を満たしている必要があります。

申告に必要なもの

- ▶ 印鑑
- ▶ 「マイナンバーカード」または「通知カードおよび免許証等の身分証明書」
- ▶ 通帳(口座情報がわかるもの)※還付申告の場合
- ▶ 給与所得者・・・「源泉徴収票」、年金所得者・・・「源泉徴収票(ハガキ)」、
営業・不動産・農業・漁業所得者・・・「収入内訳書(完成されたもの)」、「必要経費を確認できる書類」

【各種控除を受ける場合に必要なもの】

- ① **医療費控除**・・・「医療費控除の明細書」(役場でお渡ししています)
 - 今年度から領収書の添付は必要ありません。5年間保存してください。
 - 健康保険組合等からの「医療費のお知らせ」があれば、病院・治療者ごとの記入が省略できます。なお、「医療費のお知らせ」がない場合は、病院・治療者ごとにまとめた明細書を作成していただきます。
- ② **配偶者・扶養控除**・・・配偶者、扶養者の所得が分かるもの(源泉徴収票など)
- ③ **社会保険料・生命保険料・個人年金保険料・地震保険料控除**・・・「領収書」または「控除証明書」
- ④ **障害者控除**・・・「障害者手帳」または「認定書」
※「認定書」については情報プラザ(10ページ)をご覧ください。
- ⑤ **寄付金控除**・・・「領収証」または「証明書」など

忘れずに申告を！

次の方は収入の有無に関係なく申告が必要です

- 国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険等に加入している方
- 乳幼児医療、ひとり親医療、重度心身障害者医療等の制度の受給対象となる方
- 児童扶養手当や特別児童扶養手当の対象となる方
- 国民年金の免除申請をする方
- 町営住宅等に入居している方
- 所得課税証明が必要となる方 など

☞ 確定申告に関するお問い合わせ

留萌税務署 ☎ 0164-42-0661 財務課税務係 ☎ 68-7002(係直通)



平成28年度一般会計歳入歳出決算

(単位:千円)

歳入	決算額	構成比(%)	対前年度増減額	増減率(%)
分担金及び負担金	456,495	88.1	△8,747	△1.9
(苫前町)	(135,321)	(29.7)	(△2,297)	(△1.7)
(羽幌町)	(242,949)	(53.2)	(△6,013)	(△2.4)
(初山別村)	(78,225)	(17.1)	(△437)	(△0.6)
使用料及び手数料	24,122	4.7	△5,974	△19.8
財産収入	10,887	2.1	△1,844	△14.5
繰越金	25,616	4.9	2,002	8.5
諸収入	857	0.2	△579	△40.3
合 計	517,977	100.0	△15,142	△2.8

歳出	決算額	構成比(%)	対前年度増減額	増減率(%)
議会費	167	0.0	△53	△24.1
総務費	46,511	9.4	872	1.9
衛生費	226,308	45.5	△10,684	△4.5
公債費	224,457	45.1	△195	△0.1
予備費	0	0.0	0	0.0
合 計	497,443	100.0	△10,060	△2.0

苫前町・羽幌町・初山別村の3町村で構成する羽幌町外2町村衛生施設組合では、条例に基づいて予算の執行状況等をお知らせしています。これは、組合の財政を知っていただき、組合運営へのご理解とご協力をお願いするものです。



お問い合わせ

羽幌町外2町村衛生施設組合
☎ 68-1001

羽幌町外2町村 衛生施設組合 財政状況

平成28年度の決算が監査委員の審査を経て、組合議会11月定例会で認定されました。歳入総額は517,977千円、歳出総額は497,443千円で差し引き20,534千円の決算となっています。

平成29年度上半期(H29.4.1~H29.9.30)

(単位:千円)

歳入	予算現額	構成比(%)	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	368,489	93.4	206,500	56.0
(苫前町)	(107,721)	(29.2)	(60,360)	(29.2)
(羽幌町)	(197,886)	(53.7)	(110,891)	(53.7)
(初山別村)	(62,882)	(17.1)	(35,249)	(17.1)
使用料及び手数料	17,842	4.5	13,062	73.2
財産収入	8,000	2.1	5,907	73.8
繰越金	100	0.0	20,534	20,534.0
諸収入	10	0.0	376	3,760.0
合 計	394,441	100.0	246,379	62.5
歳出	予算現額	構成比(%)	支出済額	執行率(%)
議会費	291	0.1	55	18.9
総務費	45,609	11.6	20,914	45.9
衛生費	178,865	45.3	57,871	32.4
公債費	159,676	40.5	112,150	70.2
予備費	10,000	2.5	0	0.0
合 計	394,441	100.0	190,990	48.4

組合の借金(組合債)

(単位:千円)

区分	現在高
ごみ処理施設	52,799
火葬場施設	89,971
合 計	142,770

まちの出来事

from.
photoclip

12月 | December

1 中央公民館で行われた自然教室でクリスマスツリーの飾り付け、もちつき体験をしました。はじめに、ロビーでライオンズクラブから寄贈された大きなトドマツにモールや様々なオーナメントを飾り付けしました。(12/9)

2 パワテールフェスティバル「町民玉入れ大会」が総合体育館で開催され、幼児から大人まで49チーム約330人が参加しました。(12/23)

3 総合体育館で野球教室「プロ野球指導者から学ぼう」が開催されました。講師には、プロ野球で投手としてご活躍され、現在、独立リーグ四国アイランドリーグの愛媛マンダリンパイレーツの監督を務める、河原純一氏が招かれ、町内の野球少年団の子どもたちや中学校野球部員がキャッチボールの基本などの指導を受けました。(12/14)

4 羽幌小学校5年生が、総合学習の時間に稲作体験でお世話になった農業関係者、学芸会のこきりこ唄を発表した際にお世話になったこきりこ保存会のみなさんを招待して、体育館でお米パーティーを開きました。(12/8)

5 来年の春、小学校へ入学を予定している年長児を対象にした授業見学と給食試食体験が羽幌小学校で行われ、この日は、藤幼稚園の子どもたち12名が体験しました。(12/11)

6 藤幼稚園でもちつきが行われ、子どもたちは、「よいしょ！」の掛け声に合わせて、力いっぱいお餅をつきました。(12/20)

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



叙勲受章

おめでとうございます

平成29年秋の叙勲において、町内在住の高橋政治さんが瑞宝単光章を受章しました。町からは榮譽をたたえ記念品を贈呈しました。

高橋 政治さん

瑞宝単光章（消防功労）

高橋さんは、昭和41年に羽幌消防団に入団されてから約37年にわたり消防業務に精励され、この間、昭和63年には羽幌消防団分団長、平成10年には羽幌消防団副団長を拝命し、防災、防火活動にご尽力されました。

また、永年培われた知識と経験を基に団員の指導に当たるとともに、職員および団員の親交に勤め、地域の消防力強化促進と防火思想の普及に全力を傾注されました。



海鳥センター20周年記念事業

『留萌管内 生きもののにぎわい写真展』

留萌管内で撮影された、自然環境や野生動植物の写真を募集しています。応募作品は、北海道海鳥センターに展示します。ふるってご応募ください。

■ 応募規定・応募方法

プリント済みの写真、またはデータでご応募ください。プリント写真で応募の場合は最大でA4サイズまで、額付きで応募の場合はサイズ自由です。1人3点まで応募可、別紙に氏名、住所、電話番号、作品タイトル、撮影地（市町村名）を明記し、持参または郵送（データの場合はメール）してください。作品は写真展終了後に返却します。応募者全員に記念品をプレゼントします。

■ 応募締切 1月31日(水) ■ 写真展 2月11日(日)～

■ 応募・お問い合わせ 海鳥センター 20周年記念事業実行委員会事務局(北海道海鳥センター内)

〒078-4116羽幌町北6条1丁目 ☎0164-69-2080 ✉ seabird@town.haboro.lg.jp ※月曜日、祝日の翌日は除く

『環境映画上映会』(入場料無料)

環境をテーマとした映画上映会を海鳥センター映像ルームで行います。一般(大人)向けのドキュメンタリー映画と、親子(子ども)向けのアニメ映画の2本を上映します。わたしたちの環境について考えてみませんか。



▶ 一般(大人)向けのドキュメンタリー

■ 日時 2月12日(月祝) 1回目14:00～ 2回目18:00～

■ 上映作品: 「ザ・トゥルー・コスト ～ファストファッション 真の代償～」

■ 作品紹介: 私たちが普段着る衣服が低価格で大量に販売される一方で、人や環境が支払う代償は劇的に増加している。ファッション業界の闇に焦点を当て、向かうべき未来を描き出すドキュメンタリー。(93分/字幕)



▶ 親子(子ども)向けのアニメ

■ 日時 2月18日(日) 1回目9:30～ 2回目13:30～

■ 上映作品: 「河童のクウと夏休み」

■ 作品紹介: 「クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶアップレ! 戦国大合戦」の原恵一監督によるアニメ超大作。現代によみがえった河童と少年のひと夏の冒険を、家族のきずなや友情の大切さを織り込み、日本の美しい風景の中に描く。(138分)

新刊や蔵書は羽幌町ホームページで検索できます。

【開館時間】 午前10:00~午後5:00

【電話】 ☎ 0164-62-1178(中央公民館内)



◆◆◆ 今月のおすすめ図書 ◆◆◆



西郷どん! 上・中・下
林 真理子 著 / KADOKAWA

下級武士の家に生まれ、貧しいながらも家族や友に恵まれて育ち…。激動の幕末を駆け抜け、新たな時代をつくった西郷隆盛の生涯を描く。2018年大河ドラマ原作小説。



てをつなぐ
鈴木 まもる 作 / 金の星社

ぼくから母さん、母さんから妹、妹から父さん。手がどんどんつながっていく。つないだ手と手は、世界中の人たち、地球上の生き物たちへとつながり広がって…。

◆◆◆ 新着図書<一部をご紹介します> ◆◆◆

一般書

- 戦の国 沖方 丁 著
- ノーマンズランド 誉田 哲也 著
- こぼこぼ、珈琲 阿川 佐和子ほか著
- みさと町立図書館分館 高森 美由紀 著
- 歌う鳥のキモチ 石塚 徹 著
- 不都合な真実2 アル・ゴア 著
- 自分ですらずらできる確定申告の書き方 渡辺 義則 著
- D I Yで火の暮らしを楽しむ 和田 義弥 著
- 行列のできる定食屋菱田屋の男メン!
オレンジページブックス

児童書

- いっこ さんこ 及川 賢治・竹内 繭子 作
- どうぶつマンションによろこそ 高島 純 絵
- いそげ! きゅうきゅうしゃ 鈴木 まもる 絵
- 数え方のえほん 高野 紀子 作
- かいけつゾロリのちていたんけん 原 ゆたか 作
- グレッグのダメ日記 にげだしたいよ! ジェフ・キニー 作
- 100年の木の下で 杉本 りえ 著
- めちやくわへが大集合 ヘアアレンジ事典 楠美奈子 監修

お知らせ!

図書室お休みのお知らせ

1年に一度の蔵書点検のため、臨時休館します。期間中は返却のみ受付しています。ご不便をおかけしますが、ご協力お願いします。

臨時休館期間：1月22日(月)~1月29日(月)
※1月28日は公民館の休館日

図書室カレンダー

○印は図書室がお休みの日です

1月						
日	月	火	水	木	金	土
14	○15	16	17	18	19	20
21	○22	○23	○24	○25	○26	○27
○28	○29	30	31			

2月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	○5	6	7	8	9	10
11	○12	13	14	15	16	17
18	○19	20	21	22	23	24
○25	○26	27	28			




ダンス大好き!
いつも踊っています。



掲載希望の3才くらいまでのお子さん募集中。詳しくはお問い合わせください。
地域振興課広報広聴係
☎ 0164-68-7013(課直通)
✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

藤田 紗優ちゃん(2才)

父 俊悟さん 母 枝里子さん

あざらしおはなし会 
2月10日(土) 午後2時から
絵本の読み聞かせをしています。
紙芝居や楽しい遊びもありますよ。
気軽にご参加ください。

新年あけましておめでとうございます。今年も広報はぼろ並びに町ホームページでは、まちの出来事やお知らせなどをみなさんへお届けしてまいります。今年もよろしくお願いたします。寒さも厳しいですが、体調管理には十分に気をつけてください。

☎ 0164-68-7013(課直通)
🌐 <http://www.town.haboro.lg.jp/>
✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

お知らせ

要介護認定者も税控除の対象になります

年齢が満65歳以上で介護保険要介護認定を受けており、一定の要件を満たす方は、『障害者控除対象者認定書』により、所得税や住民税の申告（確定申告）時に障害者控除又は特別障害者控除を受けることができます。ただし、身体障害者手帳若しくは療育手帳をお持ちの方は、その手帳を提示することで、控除を受けられますので、認定証は必要ありません。詳しくはお問い合わせください。

認定書の交付要件

- 知的障害者(重度・中度・軽度)に準ずる方
- 身体障害者(1～6級)に準ずる方
- 寝たきり高齢者

※要介護認定を受けていない方、介護度が「要支援1・2」の方は対象外です。

基準日

平成29年12月31日現在(基準日以前に死亡している場合は死亡月日を基準日とします)

申請に必要なもの

- 申請書 (役場窓口、天売・焼尻各支所、すこやか健康センターにあります)
 - 印鑑
 - 介護保険被保険者証(青い被保険者証)
- 申請の受付場所 役場総合受付窓口、すこやか健康センター、天売・焼尻支所窓口
申請の受付開始日 1月9日(火)

認定書が交付されるかどうかについて、電話での受付はいたしません。

お問い合わせ すこやか健康センター内
健康支援課介護保険係 ☎ 62-6020
※障害者控除に関することは
財務課税務係 ☎ 68-7002(係直通)



申告書は国税庁ホームページで作成できます

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で、ご自宅のパソコン等から申告書を作成することができます。当コーナーでは、給与所得者または年金所得者向けの申告書作成画面をご用意しています。

作成した申告書は、マイナンバーカードとICカードリーダライタを準備すれば「e-Tax(電子申告)」を利用して提出することや、印刷して郵送等により提出することができます。はじめての方でも操作がしやすい画面となっていますので、ぜひご利用ください。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp
e-Tax・作成コーナーヘルプデスク
☎ 0570-01-5901(全国一律市内通話料金)

お問い合わせ

留萌税務署 ☎ 0164-42-0661
財務課税務係 ☎ 68-7002(係直通)

償却資産の申告を受け付けています

会社や個人で事業を営んでいる方が、その事業のために所有している機械や器具・備品などの資産を「償却資産」といい、土地や家屋と同じように固定資産税が課税されます。毎年1月1日現在で償却資産を所有している方は、地方税法に基づきその状況を申告しなければなりません。昨年、対象となった方には文書でお知らせしていますので、期限までに申告してください。

文書でのお知らせがなくても償却資産を所有している場合は、申告してください。

申告が必要な場合

- ・平成30年1月1日現在で償却資産を所有している(減価償却額又は減価償却費として申告する資産等が対象)
- ・昨年まで償却資産を所有していたが、廃業などにより資産を廃棄した

申告期限 平成30年1月31日(水)
※詳しくはお問い合わせください。

申告受付・お問い合わせ
財務課税務係 ☎ 68-7002(係直通)

ストップ・ザ・交通事故

めざせ安全で安心な羽幌町

■ **余裕をもった運転を** 冬道は天候状況によって思った以上に時間がかかります。目的地までの天候や道路状況を事前に把握して、時間に余裕を持って出発しましょう。

■ **スピードダウンと慎重な運転を** 冬道では、スリップによる交通事故が多く発生しています。急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキなど「急」のつく運転操作は控え、路面状況にあわせた慎重な運転を心がけましょう。



■ **交差点では徐行と安全確認を** 雪山で見通しが悪い交差点では危険を予測して徐行と安全確認を徹底しましょう。

■ **悪天候に注意** 吹雪や大雪など悪天候のときは、視界不良や立ち往生等の危険が伴いますので、不要な外出は控え、外出する際は道路情報の確認と防寒具やスコップ、携帯電話を準備しましょう。

お問い合わせ

羽幌警察署 ☎ 62-1110

後期高齢者医療制度のお知らせ

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えた場合、その額が後期高齢者医療制度、介護保険から支給されます。該当になれば広域連合から申請書が届き、役場への申請が必要となります。

- ▶ 後期高齢者医療制度、介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- ▶ 支給額が500円以下の場合は支給されません。

自己負担限度額表

負担割合	区分	自己負担額の合計の基準額
3割	現役並み所得者	67万円
	一般	56万円
1割	住民税	区分1(※1) 31万円
	非課税世帯	区分1(※2) 19万円

【1年間の自己負担額の計算期間8月1日～翌年7月31日】

- ※1 世帯全員が住民税非課税である方
- ※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、または高齢福祉年金を受給している方

お問い合わせ

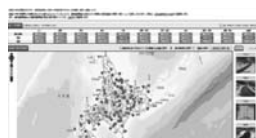
北海道後期高齢者広域連合 ☎ 011-290-5601
福祉課国保医療年金係 ☎ 68-7004(課直通)

北海道開発局からのお知らせ

北海道開発局では、インターネットにおいて国道・道道の情報をリアルタイムで提供しているほか、北の道ナビで吹雪の視界情報の現況と予測の提供を行っています。お出かけの際、冬道の安全な運転にご利用ください。

北海道地区道路情報

<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>



「北の道ナビ」吹雪の視界情報

<http://northern-road.jp/navi/touge/fubuki.htm>



お問い合わせ

北海道開発局留萌開発建設部 ☎ 0164-42-2310

イベント・行事

中央公民館ロビー展示案内

羽幌小学校冬休み作品展

夏休み作品展に続き、冬休みに自由研究で作った作品を展示します。

期間 2月1日(木)～2月12日(月祝)

会場 中央公民館1階展示ロビー

展示作品 1・3・5年生の作品

児童生徒絵画・ポスター展入賞作品の合同展

期間 2月15日(木)～24日(土)

会場 中央公民館1階展示ロビー

展示作品 平成29年度に各絵画・ポスター展などで入賞した作品

お問い合わせ 中央公民館内

社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

新たな地域おこし協力隊を募集しています

平成30年4月からの着任を目指し、現在、焼尻めん羊牧場の運営管理業務を支えてくれる「地域おこし協力隊」を募集しています。都市圏にお住まいの本町出身者やお知り合いの方で本町へのU Iターンを希望されている方など、お心当たりのある方をご紹介をお願いします。また、着任した際には改めてご紹介しますので、協力隊の受け入れに対するご理解とご協力をお願いします。

募集任務 焼尻めん羊牧場連携支援業務担当
募集人員 1名 **募集締切** 平成30年2月9日(金)必着
※募集の詳細は町ホームページでご確認ください。

お問い合わせ
地域振興課政策推進係 ☎ 68-7013(課直通)

羽幌町奨学資金貸付希望者の募集について

優秀な資質をもっていながら、経済的な理由で修学が困難な方に対して、修学に必要な資金の一部を貸付します。詳しくは、お問い合わせください。

貸付対象
■大学、短大、高等専門学校(4年制以上)、専門学生(専修学校の専門課程)に在籍する方※予定者を含む。
■学資を主として支弁するものが羽幌町に2年以上住所を有すること
■学習活動その他生活の全般を通じ、態度・行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込があること
■経済的な理由により、修学が困難な方

選考基準
(1)成績要件 高等学校在学期間の学習成績評定を全履修科目で平均した値が3.5以上
(大学等入学時に貸与を受けようとする場合)
(2)居住要件 羽幌町に2年以上住所を有する者
(これに準ずる者も含む)
(3)所得要件 世帯構成及び進学先に応じた収入基準額以下であること。

※日本学生支援機構の奨学金貸付基準等に準じます。
※(1)・(3)については、貸付を希望する方の進学先・世帯構成等により基準が異なります。

貸付金額 月額 20,000円(貸付は無利子)
貸付期間 貸付決定月から最短修業年限の終月まで
募集人数 若干名
申請書類 奨学資金貸付申請書、奨学生推薦書、成績証明書、所得証明書または源泉徴収票(親権者および連帯保証人2名)、住民票の写し

申込期限 2月23日(金)まで
申込・お問い合わせ

学校管理課総務係 ☎ 68-7010(課直通)

中央公民館管理人を募集します

次のとおり社会教育課嘱託職員(中央公民館管理人)を募集します。希望される方はご応募ください。

募集職種 中央公民館管理人
募集人員 1名
勤務場所 羽幌町立中央公民館
職務内容
・公民館施設の管理に関すること(主に施設の管理作業と不良個所の積極的な発見と軽微な修繕など)
・公民館の管理、運営等の補助作業に関すること(主に電気・通信・設備・音響・照明等に関する作業の補助と物品の管理全般)など
資格要件 羽幌町に居住し、通勤可能な方
勤務時間

月～木曜日 午前9:00～午後4:00(休憩1時間)
金曜日 午前9:00～午後3:00(休憩1時間)
※土日、祝祭日のイベント時に出勤することもあります。
勤務期間 平成30年2月1日～平成30年3月31日
報酬 月額117,300円
福利厚生 社会保険、雇用保険、労災保険加入
応募方法 市販の履歴書(顔写真貼付)に必要事項記入のうえ、平成30年1月26日(金)までに中央公民館内社会教育課まで持参してください。(郵送不可)

選考方法
1次選考 履歴書による書類審査
2次選考 随時面接

応募・お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社旗教育係 ☎ 0164-62-1178

男性料理教室の参加者募集

テーマ：簡単にできる男飯
男性にも自分の食事や料理に関心をもってもらうための料理教室を開催します。普段料理をしない人もこの機会にご参加ください。

日時 2月25日(日) 午前10:30～午後1:00
場所 すこやか健康センター
対象 成人男性 **参加料** 500円
内容 食事や栄養に関する講話、調理実習(豚肉の生姜焼き、じゃがいもとえのきの味噌汁)
申込期限 2月16日(金)
主催 羽幌町食生活改善協議会

申込・お問い合わせ すこやか健康センター内
健康支援課保健係 ☎ 62-6020

オロロン・スノーパラダイス2018開催

留萌地域の冬を楽しむためのイベント「オロロン・スノーパラダイス2018」を開催します。雪のわくわく迷路やけあらしの里、キャンドルナイトなど楽しい催しが盛りだくさん!みなさんのご来場をお待ちしています。イベントの詳細は、留萌振興局ホームページをご覧ください。

開催日 2月3日(土)、4日(日)
開催場所 留萌合同庁舎(留萌市住ノ江町2丁目)
参加料 無料
イベント内容
■雪のわくわく迷路 迷路の中で子どもたちが楽しめるゲーム大会も開催します。
■けあらしの里 ドラム缶風呂やイグルー体験、雪あそびが楽しめます。
■キャンドルナイト光のファンタジー 留萌合同庁舎4階食堂「キッチンRuRu」からキャンドルが灯る雪の迷路をご覧ください。

その他、留萌高等学校吹奏楽部スペシャルコンサート、留萌千望高等学校S Pマルシェ、はたらく車大集合!など、たくさんイベントを行います。

お問い合わせ 留萌振興局地域政策課内
オロロン・スノーパラダイス・プロジェ外事務局 ☎ 0164-42-8421

募集

パソコン基礎講習会受講生募集

パソコンの基礎講習会を開催します。パソコン未経験者、初心者を対象に電源の入れ方から文字の入力や簡単な文書の作成、表の作成をご指導します。興味のある方、ぜひご参加ください。

日時 2月27日(火)～3月2日(金) 午前9:00～午後4:00
場所 中央公民館 第2研修室
対象 パソコン未経験者、初心者
受講料 3,500円(パソコンはお貸しします)
定員 5名
申込期限 2月20日(火)

申込・お問い合わせ
留萌地域人材開発センター(パワスポ留萌)
☎ 0164-42-0348

おろろんウィンターフェスティバル

昨年リニューアル開催した、ウィンターフェスティバルを今年も『タイヤ引き・3色綱引き』をメインに開催します。参加チームのほか出店者も募集しています。申込方法など詳しくはお問い合わせください。



日時 2月25日(日) 午前10:00 開会式
会場 レストパーク(中央公民館横)
競技種目
・タイヤ引き(幼児、小学生男女、中学生男女)
・3色綱引き(高校生男女・一般男女)
・宝探しゲーム(幼児)
・雪上フラッグ(中学生男女、高校生男女、一般男女)

申込・お問い合わせ 中央公民館内
おろろんウィンターフェスティバル実行委員会 ☎ 62-1178

町民スキー場「びゅー」まつり

スキー、スノーボードが無くても楽しめるイベントです。みなさんのご来場をお待ちしています。当日は混み合いますのでお早めにお越しください。

日時 1月28日(日) 午前10:00
会場 町民スキー場「びゅー」
内容
・抽選会
・もちまき大会
・豚汁無料配布 ほか

※当日は、リフト全日無料運行
お問い合わせ
中央公民館内 社会教育課体育振興係 ☎ 62-1178
町民スキー場びゅー ☎ 62-6800



海鳥センターからイベントのお知らせ

のんびり自然観察会「冬鳥ウォッチング」
羽幌の自然を楽しむ観察会。今回は港で冬のカモやワシの仲間を探します。

日時 1月27日(土)午前9:30～午前11:30
※悪天候の場合は1月28日(日)に延期
集合場所 北海道海鳥センター
参加費 100円(傷害保険料) **申込期限** 1月24日(水)
持ち物 双眼鏡、図鑑など(無ければ貸し出します)

申込・お問い合わせ
北海道海鳥センター ☎ 69-2080

相談

2月の定例相談

年金相談

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切る場合があります)

日時 2月8日(木) 午前10:00～午後4:00

会場 役場4階 大会議室

予約・お問い合わせ

日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

行政相談

行政に関することでわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日時 2月14日(水) 午前10:00～正午

会場 役場1階 記者室

お問い合わせ 町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)

心配ごと相談

住民のみなさんの心配ごとへの対応として、心配ごと相談所を毎月1回開催しています。

日時 2月21日(水) 午後1:30～午後4:00

会場 勤労青少年ホーム

お問い合わせ 羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

障がいに関する相談

年齢や障がいの種類、障害者手帳の有無は問いません。無料で相談できますので気軽にご利用ください。

日時 毎週水曜日 午前9:00～午後5:00(祝日除く)

会場 スタジオ囲炉裏(羽幌町寿町2番地の5)

連絡・お問い合わせ

NPO法人 ウェルアナザーデザイン

☎ 0164-56-1662/080-5723-9264(携帯電話)

健康

2月の急病診療当番医

道立羽幌病院については土・日曜日及び祝日を含め、救急診療を行っています。

18日(日) 加藤病院(南6条5丁目) ☎ 62-1005

2月の保健・子育てカレンダー

町内の保健事業や子育て教室などの日程です。

日程	事業	受付・実施時間	会場
1日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30～	健康センター
5日(月)	苺くらぶ*	午前9:30～	健康センター
7日(水)	小苺くらぶ*	午前9:30～	健康センター
8日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30～	健康センター
8日(木)	3歳児健診★	午後0:30～	健康センター
14日(水)	こっこくらぶ*	午前9:30～	健康センター
15日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30～	健康センター
19日(月)	苺・小苺くらぶ*	午前9:30～	健康センター
22日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30～	健康センター
22日(木)	乳児健診★	午後1:00～	健康センター
28日(水)	こっこくらぶ*	午前9:30～	健康センター
毎週火金	うさこちゃん遊びの広場*	午前9:30～	健康センター

お問い合わせ すこやか健康センター内

★健康支援課保健係 ☎ 62-6020

*子育て支援センター ☎ 62-1656

「ごごうさ」開放中です! (午後1:00～午後4:00)
子育て支援センターでは、小学校入学前のお子さん
と保護者を対象に午後の時間、「ごごうさ」としてすこ
やか健康センター内で遊びの場を開放しています。
育児相談なども随時行っていますので、ぜひご利用
ください。

学校・家庭・地域みんなでチャレンジ! 「早寝・早起き・朝ごはん」運動

ママのための「学び」サークル 羽幌まなび

ママさんがいろいろなことを学ぶ事ができる講座を開催しています。興味のある講座に参加してみてください。随時メンバー募集中!見学も可能です。講座の予定はホームページ、Facebookをご覧ください。

1月の予定

18日(木) ままなび新年会

～ミニゲームと持ち寄りランチで盛り上がりよう!

詳細はこちらから

羽幌まなびHP <http://www.c-sqr.net/c/cs32357/>

Facebookページ 「羽幌まなび」

お問い合わせ 竹中

☎ 090-9242-0670 ✉ tomokinha_dur@ezweb.ne.jp



Dr. 佐々尾の健康カルテ

そろそろインフルエンザが流行する季節です。国の定期接種に多くの方が町に申し込まれたそうです。残念ながら抽選に外れた方もいらっしゃるようです。ただ、ワクチンを接種してもインフルエンザに罹ることはあります。ですから、接種したかにかかわらず予防することが必要になります。予防は「うがい・手洗いの徹底」が基本です。とくに手洗いは、石鹸をよく洗い、清潔なタオルで水分を拭き、できれば消毒用のアルコールを最後に用いることです。流行期には不要不急の外出を避け、もし外出する場合にはマスクを着用しましょう。咳がある人やくしゃみをする場合はエチケットを守りましょう。空気が乾燥すると喉の防御機能が下がると、部屋の加湿を適切にします(50%以上が適切です)。もし予防しても罹った場合、まず「慌てないこと」が

一番です。熱が出た直後に病院に行きインフルエンザの検査を行っても、検査が陽性にならないことが多いのです。また、検査にこだわる方もいますが、状況から明らか(家族や周りで流行している等)であれば検査を行う必要はありません。必要があればインフルエンザに対する薬も処方されます。10年ほど前に中学生に薬を服用して異常行動がありました。以後薬の使用に制限がありますが、これは薬のせいではなくインフルエンザ自体のせいであるともされています。インフルエンザにお子さんが罹ったときは、熱が下がるまでは目を離さず、寝るところは1階(アパート等ならベランダのない部屋)窓や玄関は施錠するようにしましょう。このような知識を持っていれば、インフルエンザに対して必要以上に恐れる必要はありません。

(北海道立羽幌病院 副院長 佐々尾 航 医師)

北海道立羽幌病院からのお知らせ【平成30年2月分外来診療体制】

		月	火	水	木	金	応援医師等	受付時間
午前	予約優先	○	○	○	◎		◎は消化器 佐々尾医師	8:00～11:00
					◎◎		◎は呼吸器 ◎は禁煙外来 重原医師(毎週金曜日完全予約)	
	予約制	○	○	○	○	○	(第4水曜日は休診)	※完全予約制
	予約外	○	○	○	○	○	◎は循環器(*第4水曜日 28日) 留萌市立病院 高橋医師	※完全予約制
午後	予約外	○	○	○	○	○	札幌医大 木村教授(15日)	8:00～11:00
	予約制	○					引野医師(5日・19日) 留萌市立病院より(1・15日)	※完全予約制
	予約外	○	○		○	◎◎	◎は呼吸器 ◎は禁煙外来 重原医師(毎週金曜日完全予約)	13:30～15:00
	予約制	○	○		○		(6日・8日・20日・22日・26日)	13:30～15:00
小児科	予約外		○				渡部整形外科より(13日・27日) 留萌市立病院より(1日・15日)	※完全予約制
	小児科	○	○	○	○	○	旭川医大 井上講師 月曜日(5・19日予定)	8:00～11:00
	婦人科(毎週火曜日)		○				金野医師	8:00～11:00 13:30～15:00
	眼科(毎週火曜日及び第1・3水曜日)		○	○*			旭川医大より	※完全予約制
	泌尿器科(毎週木曜日)				○		札幌医大より	8:00～10:30 ※予約制
	耳鼻咽喉科(第1・3水曜日)			○			札幌医大より(7日・21日)	8:00～11:00 ※予約制
	皮膚科(毎週月曜日)	○					札幌医大より	8:00～11:00
	精神科						札幌医大より	※完全予約制
	巡回診療	上築集会所: 第1火曜日(6日) / 中央老人寿の家: 第1木曜日(1日)						14:30～15:30
	人間ドック・特定健診	人間ドック: 毎週水・金曜日 / 特定健診: 月～金曜日						※予約制

注1 外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみ受付となり、定期受診や関節注射は午後となります。
注2 内科と外科・整形外科を同日受診希望の方は、同日の内科の午後外来を予約できます。

☎お問い合わせ 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060

2017年 羽幌町10大ニュース

2017年いろいろな出来事がありました。今年はどうな年になるのでしょうか？

ありがとう 羽幌保育園

－49年の歴史に幕

認知症グループホーム オープン

－民設民営方式でアットホームな雰囲気の共同生活を送る

北海道海鳥センター 開館20周年

－海鳥フェスティバルなどの記念行事を開催

シングルペアレント移住雇用マッチング事業開始

－ひとり親家庭の移住定住を促進

6次産業化へ支援補助制度を初活用

－甘エビ漁師の直営店オープン

羽幌町開基120周年

－まちの未来を担う子どもたちの元気な表情を交えた記念誌発刊

神奈川県海老名市との連携交流事業開始

－えびな市民まつりで「エビ」つながりの交流

羽幌産米4年連続全量1等米

－好天の影響を受け、低タンパクでおいしい新米が出荷

羽幌小学校 新校舎が完成

－ぬくもりあふれる学び舎に元気な声が響きわたる

北るもい漁協 合併以来最高の水揚げ

－ホタテ漁などの好調に支えられ販売額記録を更新

